

一									
問六		問五		問四			問二	問一	
3	と	扱 <sup>例</sup>	ら	覚	子 <sup>例</sup>	東	備わって	そなわって	
	の	う	、	を	供	西			
	関	問	東	一	の	南			
	係	題	西	回	頃	北			
	に	を	南 <sup>35</sup>	一	に	の			
	つ	広	北	回	焼	感	周辺	しゅうへん	
	い <sup>25</sup>	い	を	今	き	覚			
	て	視	判	の	付	問三			
	知	野	断	状	け	4			
	る	か	す	況	ら				
こ	ら	る	に	れ					
と	考	こ	重	た					
。	え	と	ね	方					
	、	。	な	向					
	他		が <sup>45</sup>	感					
	の								
	問								
	題								

(配点) ※

2	3	3	2	2
			1	2

(小計) ※

15

二									
問六		問五			問四			問二	問一
の	主 <sup>例</sup>	決	供	物 <sup>例</sup>	Y		X	孔子	見 <sup>テ</sup> 二 両 小 児 <sup>ノ</sup> 弁 闘 <sup>スルヲ</sup>
で	張	め	の	知	く	遠 <sup>例</sup>	お <sup>例</sup>		
、	を	る	言	り	に	く	わ		
訴	孔	こ	い	と	あ	に	ん		
え	子	と <sup>35</sup>	分	さ	る	あ	や	問三	一 <sup>スルヲ</sup>
る	に	が	の	れ <sup>20</sup>	も	る	鉢		
よ <sup>25</sup>	ど	で	ど	る	の	も	の	4	
う	う	き	ち	孔	は	の	よ		
に	し	な	ら	子	大	は	う		
強	て	か	が	が	き	小	に		
い	も	っ	正	、	く	さ	小 <sup>10</sup>		
口	伝	た	し	二	見	く	さ		
調	え	こ	い	人	え	見	い		
で	た	と	か	の	る	え			
読	い	。 <sup>45</sup>	を	子		、			
む	場				30	近	15		
。 <sup>35</sup>	面								
	な								

(配点) ※

2	3	2	2	2	2
				2	
				2	

(小計) ※

15

三						
問六	問五	問四		問二	問一	
3	1	ち	露 <sup>例</sup>	2	指摘	してき
		り	地			
		一	の			
		つ	掃			
		落	除			
		ち	を	問三	直ちに	ただちに
		て <sup>25</sup>	命	十		
		い	じ	六		
		な	ら	歳		
		か	れ	ゝ		
		つ	た	ら		
		た	の	い		
		か	に	た		
		ら	、	こと		
		。	そ			
			こ			
			に			
			は			

(配点) ※

3	2	2	2	2
			2	2

(小計) ※

15

四

採 点 項 目

表 記	文 字 数	構 成	内 容
原稿用紙の正しい使い方に従って書いている。（原稿用紙の正しい使い方は、左記※による。） 文体が統一され、文法上の間違い、誤字、脱字などがなく、仮名遣い、送り仮名などに誤りがない。	十行以上、十二行以内で書いている。	二段落構成になっている。	第一段落には、説明や発表をする際に、映像資料（動画や写真など）を活用することのよさを書いている。 第二段落には、動画を流すタイミング（どちらのタイミングを選んでもよい。）について、 <b>【進行ノートの一部】</b> に書かれている内容と結び付けて、具体的な理由を書いている。

※ 原稿用紙の正しい使い方

- ① 各段落の書き出しは、一字分下げる。
- ② 句読点や符号などは、原則それぞれ一字分をあてる。
- ③ 文末の句点と括弧の閉じの部分は、同じマスに書いてよい。
- ④ 句読点や括弧の閉じの部分が行末にくる場合は、行末の文字と同じマス又は欄外に書く。

○その他のことについては、各学校で統一して採点する。

10

5

(配点) ※

内容		構成	文字数	表記	
6	4	1	1	2	1

(小計) ※

15

※ (合計)

得点	60
----	----

受検番号

又快雷 寸